

北海道室蘭市立白蘭小学校 学校便り

# 白蘭

令和2年6月22日 6月号② No6



ホームページは、「白蘭小学校」で検索するとすぐ見つかります。

## 【学校教育目標】

- ・深く学ぶ子
- ・心豊かな子
- ・健康な子
- ・未来をつくる子

# GRIT (グリット)「やり抜く力」

「GRIT (グリット)」は、ペンシルバニア大学心理学教授 アンジェラ・ダックワースがこの力のもつ大切さを科学的な理論や調査に基づいて提唱し、それをまとめた書籍が日本でも30万部以上売れました。既に読まれた方もいらっしゃるかもしれません。

ダックワースは、知能指数 (IQ) と偉人との関係を様々な見地から調査しています。『GRIT (やり抜く力)』は、情熱と粘り強さの二つの要素からなり、知能指数 (IQ) や性格よりも、この「やり抜く力」が人生の成功に影響する。そして「やり抜く力」の強い人は、普通の人に比べて、「意義のある生き方」「他の人々の役に立つ生き方をしたい」というモチベーションが著しく高い」と、この本で述べています。

本校が育成を目指す4つの指標の一つ「粘り強さ」は、まさにこの GRIT を強くする前提になるものです。一つの目標に対して、途中であきらめずに粘り強く取り組み、達成を目指して「やり抜く力」は、これからの子ども達の人生を左右する大切な力かもしれません。

真剣に、丁寧に、まじめに、コツコツと、じっくりと……これらの言葉が真の行動として表出でき、「やり抜く力」が子ども達にしっかり育まれるよう、学校、家庭、地域の皆様がそれぞれの立場で子ども達を見守り、かわりながら、そしてこのことが大事にされる学校や社会をつくっていかねばと、この本を読んで改めて感じさせられました。

## 個人懇談週間 9日～

コロナの関係で家庭訪問や参観日等が実施できておらず、お子様の学校での様子については、通信等での情報提供となっております。個人懇談については当初、懇談を希望される保護者の方で実施の予定でしたが、前述のような状況により、今年度は、すべてのご家庭との懇談といたしました。大変な状況でありました、お忙しい中時間の都合をつけていただきありがとうございました。学校までご足労願うこととなりますが、お子様の学校、家庭での様子など情報交換できればと考えております。短時間ではございますが、有意義な時間としたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、6月より軽装(クールビズ)期間ですので、職員の服装は軽装で対応させていただきます。

| 日  | 曜 | 7月の主な行事          |
|----|---|------------------|
| 1  | 水 | いきものいんく3年        |
| 2  | 木 |                  |
| 3  | 金 | 児童委員会            |
| 4  | 土 |                  |
| 5  | 日 |                  |
| 6  | 月 | ALT 来校           |
| 7  | 火 |                  |
| 8  | 水 |                  |
| 9  | 木 | いきものいんく3年、個人懇談週間 |
| 10 | 金 | 漢字検定(会場:本中)      |
| 11 | 土 |                  |
| 12 | 日 |                  |
| 13 | 月 |                  |
| 14 | 火 |                  |
| 15 | 水 |                  |
| 16 | 木 |                  |
| 17 | 金 | いきものいんく3年        |
| 18 | 土 |                  |
| 19 | 日 |                  |
| 20 | 月 | 大掃除週間            |
| 21 | 火 |                  |
| 22 | 水 |                  |
| 23 | 木 | 海の日              |
| 24 | 金 | スポーツの日           |
| 25 | 土 |                  |
| 26 | 日 |                  |
| 27 | 月 | 午前授業             |
| 28 | 火 |                  |
| 29 | 水 |                  |
| 30 | 木 |                  |
| 31 | 金 |                  |

**8月5日・1学期終業式**  
**2学期始業式・8月18日**



# いきものいんく 3年

3年生は、胆振管内の小中学生への環境教育などを目的として活動している NPO 法人「いきものいんく」の加藤康大さんをお招きして、身近な環境について学習しています。初日は、動物や植物は、食べる、食べられるの関係で自然のバランスをとっていることや人間の存在は自然に大きな影響を与えているといった話を聞きました。3年生は、「へー」「すごい」「そうなんだ」などつぶやき、質問に対しても一生懸命考えるなどとても意欲的で興味津々のようでした。この授業は、総合的な学習の時間のテーマとして今後も数回ほど行われます。



室蘭市教育委員会の学芸員で考古学の専門家である松田先生をお招きした縄文出前講座が行われました。室蘭市内には、現在37か所の縄文遺跡が見つまっているそうです。

子ども達は、土器や道具がどんな使われ方をしていたのかなどについて本物に触れながら学習しました。縄文人は、私たちの祖先であることに驚き、自給自足により自然への尊敬の念を抱いて生活していたことなど今の時代と比べて考えるなど、これから本格的に始まる歴史の勉強への関心や意欲を高めていました。

## 縄文 出前講座 6年

6年生は、今年度の総合的な学習の時間の名前を決める取り組みを計画していた卒業生の意思を引き継ぎ、それを自分たちの手で成し遂げようと頑張っています。

先日、各教室に出向き、活動の目的を伝え、名前の候補に挙げた12の名前の中でいいと思うものに投票してもらいました。

コロナの影響で実現できなかった先輩の無念を後輩が晴らす取り組みに、卒業生もきっと喜んでくれることでしょう。

## 先輩の意思を継ぐ



総合的な学習の時間」の名前を決めよう!!

卒業生が「総合的な学習の時間」の名前を決める活動をしていましたが、とつぜん学校閉鎖でその活動ができずに卒業されました。私たち6年生はその意志を受けつぎ、活動をつづけていきます。6年生で12個のこうほから、どれがいいか意見を聞きたいと思います。「いいな」と思うものにシールをはってください。

※今年から、総合的な学習の時間は決まった名前で呼ばれます。時間割にも決まった名前が書かれます。「たひやあ」「いごできる」「いあそんことを考えながら」とか、か考えてください。みなさんの意見を聞きながら最終的に6年生が決めます。